



2024年9月12日

各 位

会社名 株式会社石井表記
 代表者名 代表取締役 山本晋宏
 (コード: 6336 東証スタンダード)
 問合せ先 常務取締役 松井忠則
 管理本部長
 (TEL 084-960-1247)

2025年1月期第2四半期(中間期)業績予想値と実績値との差異
 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年1月期第2四半期(中間期)(2024年2月1日~2024年7月31日)におきまして、2024年3月15日に公表いたしました2025年1月期第2四半期(中間期)の業績予想値と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、2025年1月期通期(2024年2月1日~2025年1月31日)の業績予想につきましても、下記のとおり修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

なお、期末配当予想については前回公表値(普通株式1株当たり15円)から変更はございません。

記

1. 2025年1月期第2四半期(中間期)業績予想値と実績値の差異(2024年2月1日~2024年7月31日)

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	百万円 8,433	百万円 573	百万円 548	百万円 439	円 銭 53.86
実績値(B)	7,477	448	505	355	43.63
増減額(B-A)	△955	△124	△42	△83	—
増減率(%)	△11.3	△21.7	△7.8	△19.0	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2024年1月期第2四半期)	8,480	896	998	806	98.90

(2) 個別

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	百万円 3,766	百万円 99	百万円 583	百万円 501	円 銭 61.55
実績値(B)	3,640	233	796	640	78.63
増減額(B-A)	△126	134	212	139	—
増減率(%)	△3.3	134.8	36.4	27.7	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2024年1月期第2四半期)	3,569	178	757	650	79.73

(3) 差異の理由

個別につきましては、顧客の生産調整の影響から工作機械及び産業用機械向け操作パネルの販売が苦戦し売上高は想定を下回りましたが、一部製品の利益率が想定を上回ったことや販売費及び一般管理費が抑制できたこと、円安による為替差益の計上、子会社配当金の上振れなどから各段階利益は前回予想を上回りました。

一方、連結につきましては、連結子会社であるJPN, INC. は主要顧客の減産による在庫調整が続いていること、上海賽路客電子有限公司におきましても、中国経済の減速が続く電子部品実装需要が減少していることからともに業績が想定を下回り、売上高及び各段階利益が前回予想を下回りました。

2. 2025年1月期通期業績予想(2024年2月1日～2025年1月31日)

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 16,600	百万円 1,319	百万円 1,316	百万円 1,071	円銭 131.46
今回発表予想(B)	14,347	732	835	620	76.06
増減額(B-A)	△2,252	△586	△481	△451	—
増減率(%)	△13.6	△44.5	△36.6	△42.1	—
(ご参考) 前期実績 (2024年1月期)	16,729	1,580	1,721	1,101	135.09

(2) 個別

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 7,413	百万円 208	百万円 680	百万円 570	円銭 69.98
今回発表予想(B)	7,000	282	1,028	859	105.48
増減額(B-A)	△412	73	347	289	—
増減率(%)	△5.6	35.3	51.1	50.7	—
(ご参考) 前期実績 (2024年1月期)	7,699	609	1,196	744	91.36

(3) 修正の理由

個別につきましては、工作機械及び産業用機械向け操作パネルにおいて2025年1月期中は顧客の生産調整が続くと想定し売上高は前回予想を下回る見込みですが、各段階利益は上半期が想定を上回ったこと、連結子会社であるJPN, INC. からの配当金を営業外収益に追加計上する予定であることなどから前回予想を上回る見込みであります。

連結につきましては、連結子会社であるJPN, INC. は主要顧客の減産による在庫調整が終息に向かい下半期は業績が回復すると想定しております。一方で、中国経済の現状から電子部品実装需要の下振れが2025年1月期中続くと想定されることから、上海賽路客電子有限公司においては売上高及び各段階利益が前回予想を大きく下回る見込みであります。上海賽路客電子有限公司の業績下振れを主要因として連結の売上高、各段階利益ともに前回予想を下回る見込みとなりました。

(注) 上記の業績予想及び配当予想は、本資料の作成日現在において当社が入手している情報に基づき合理的であると判断する一定の前提により作成したものであり、実際の業績及び配当は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上